



川崎市立多摩病院



聖マリアンナ医科大学

35号

春

# たま病院ニュースレター

TAMA Hospital News Letter 2022



## じんましん 蕁麻疹について

皮膚科 宮野 薫

蕁麻疹は、よく見られる病気で人口の約15～20%が一生のうちに一度は経験するといわれています。蚊に刺された時のような赤いふくらみ（膨疹）ができ、しばらくすると消えるといった症状を繰り返す病気で、多くの場合は強い痒みを伴います。この症状が6週間以内に改善する場合を急性蕁麻疹、6週間以上続く場合を慢性蕁麻疹と分類します。

蕁麻疹の症状には、ヒスタミンという物質が深く関わっています。皮膚の中にはヒスタミンを蓄えているマスト細胞という細胞があります。この細胞が何らかの刺激を受けて、ヒスタミンが放出されると神経や血管が刺激され、皮膚に痒みや膨疹を引き起こします。

食物アレルギーや物理的的刺激、発汗などが直接的な原因となって起こるタイプの蕁麻疹もありますが、70%以上は明らかな原因のない特発性です。感染症、疲労、ストレスは蕁麻疹を起こしやすくする要因といわれています。

治療はヒスタミンの働きを抑える、抗ヒスタミン薬の内服が基本となります。掻くことで一時的に痒みは治まりますが、膨疹の範囲が拡大し悪化することがあります。掻かずに冷やすことで、痒みが和らぎますので試してみてください。



部門紹介

皮膚科

当科では特発性慢性蕁麻疹の患者さんに対して、抗ヒスタミン薬の内服治療以外にも、ヒスタミンを作り出す元になるIgEをブロックする皮下注射薬であるゾレア（オマリズマブ）での治療が可能です。原因が特定されない特発性慢性蕁麻疹の方で、いろいろな薬を試しても症状が治まらなかった難治な方が適応になります。

ゾレアは健康保険が適応になる治療法ですが、薬剤費が高価ですので、適応含め一度ご相談ください。



1. 診療科の新設・診療科名の変更について

令和4年4月1日より、下記のとおり診療科が新設・変更されます。

新設

緩和ケア内科

診療科名変更

消化器・肝臓内科 → 消化器内科  
 神経内科 → 脳神経内科

2. 売店移設について

令和4年2月21日より、売店を地下1階から1階（正面玄関入って左側）に移設しました。

店舗名：ローソン

営業時間

平日 7:30 ~ 19:00  
 土曜 7:30 ~ 18:00  
 日曜 9:00 ~ 18:00

